

公共建築物における木材利用の推進について

(広島県農林水産局林業課)

1 趣 旨

平成 22 年 10 月に施行された「公共建築物における木材の利用の促進に関する法律」を踏まえて策定した「広島県公共建築物等木材利用促進方針」に基づき、県が整備する建築物等の木造化等に向けた取組を進めており、設計及び整備状況等について、とりまとめを行なった。

2 木造化等の状況

- (1) 県営事業については、平成 24 年度から設計段階で木造・木質化に取り組んだことにより、平成 25 年度から全ての施設で木造・木質化が実施又は計画されている。
- (2) 県補助事業については、平成 27 年度は、木造化 33%、木質化 7%と低い水準であったが、平成 28 年度は、木造化 43%、木質化 88%と大幅に向上する計画となっている。
- (3) 市町営事業については、平成 27 年度は、木造化 21%、木質化 34%であったが、平成 28 年度は、木造化 63%、木質化 43%と向上する計画となっている。

表1 県営事業における木造・木質化状況

区 分			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (計画)	
県 営 事 業	設 計	木 造	木造対象件数	4	13	1	2	4
			木造件数	4	13	1	2	4
			木造化率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
		木 質	木質対象件数	10	15	4	5	4
			木質件数	10	15	4	5	4
			木質化率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
	実 施	木 造	木造対象件数	6	5	5	9	2
			木造件数	4	5	5	9	2
			木造化率 (%)	67%	100%	100%	100%	100%
		木 質	木質対象件数	11	5	8	20	6
			木質件数	9	5	8	20	6
			木質化率 (%)	82%	100%	100%	100%	100%

表2 県補助事業における木造・木質化状況

区 分			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (計画)	
県 補 助 事 業	実 施	木 造	木造対象件数	5	13	14	9	7
			木造件数	4	6	5	3	3
			木造化率 (%)	80%	46%	36%	33%	43%
		木 質	木質対象件数	8	23	36	14	8
			木質件数	0	10	26	1	7
			木質化率 (%)	0%	43%	72%	7%	88%

表3 市町営事業における木造・木質化状況

区 分			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (計画)	
市 町 営 事 業	設 計	木 造	木造対象件数	—	57	39	39	8
			木造件数	—	15	16	8	5
			木造化率 (%)	—	26%	41%	21%	63%
		木 質	木質対象件数	—	75	55	58	14
			木質件数	—	24	14	20	6
			木質化率 (%)	—	32%	25%	34%	43%

3 課題等

- (1) 県営事業
設計段階から取り組んでいるため、木造・木質化が定着している。
- (2) 県補助事業
実施主体における設計段階での早期の意識付けが必要である。
- (3) 市町営事業
全庁的な取組が進んでいないことと併せて、設計・発注を担う部署において、コスト比較情報や木材調達情報の不足等が挙げられる。

4 今後の対応

- (1) 県営事業
引き続き、木造・木質化に向けた取組を進める。
- (2) 県補助事業
早い段階から民間事業者が集まる会議に積極的に参加し、平成26年度、27年度に実施した、他の模範となり得る建築物の木造・木質化の事例や「ひろしま木造建築塾」の修了者を紹介する等の直接的な働きかけを行い、意識啓発を図っていく。
- (3) 市町営事業
 - 林業、木材業及び庁内関係者等との意見交換会を通じて木造・木質化を推進した取組事例を広める。
 - 「ひろしま木造建築塾」において得られたコスト削減の手法や木材調達情報を、市町の設計・発注を担う部署等に対して情報提供を行う等の働きかけを強化していく。